

2025 K-CAR 耐久ジュニアシリーズ Round2

2025 K-CAR 耐久カレッジチャレンジ Round2

開催概要

2025.5.5

その為必ず自分のゼッケンは把握するようお願いいたします。またパドック番号と混同しないようご注意ください。

会場内においては極力マスクの着用をお願い致します。また各チームごとに消毒液の準備をお願い致します。

受付について

- 受付はコロナ対策としてセルフ受付とします。(ジュニアA : 00~)
- 受付ピットに各クラス別に発信器を入れたゼッケン番号を記入した封筒を各自間違わないようにお持ちください。
- ゼッケンはボンネット・トランク・左右ドアの計4箇所に貼って下さい。ランプ類のテーピングを行い、車両内の可動物は撤去して下さい。
- 参加者ブリーフィングを〇番ピット前行います。ブリーフィング確認書及び十分にルールを熟知されているチームは出席不問ですが
- ジュニア、カレッジチャレンジ参加者は必ずご参加してください (ジュニア 8:00~)
- クラス識別のステッカーを必ず自立つ場所前後に貼って下さい。

慣熟走行について

- 参加者ミーティング終了前後に全車慣熟走行の準備をして下さい。(※必ずゼッケン番号順に整列。同乗可能です。)
- 先導車の後について走行します。運転は必ず第1ドライバーが行って下さい。運転手のみヘルメット、グローブ、シートベルトが必要です。
乗車している席の窓は全閉にしてください。(ジュニア 9:00~ピットロード整列、サーキットミーティング NO1 終了後開始)
- レースはローリングスタート方式です。整列後はスタート後まで給油禁止です (ジュニア 9:50~)

走行について

- 慣熟走行後、そのままスタートとなります。(※スタート時間内に間に合わない場合は最後尾スタートになります。)
- スタート順はゼッケン順となり、ペースカーの先導によるローリングスタートで行います。ローリングは基本的には1周ですが、トラブルが有った場合はその限りではありません。
- スタート後の追い越しはグリーンフラッグ後のコントロールライン通過後とします。
- 走行中は運転席の窓は必ず閉じ、ドアロックは解除して下さい。
- マナーを守り、ラフな運転は絶対しないで下さい。車輛の接触が有った場合など走行が危険な場合赤旗が出て一時中断になる場合があります、赤旗が出た場合は全車追い越し禁止の安全運転でホームストレート上に整列してください。再スタートはマーシャルカー先導のローリングスタートです。
- 赤旗が出た時点よりピットに入った場合はドライバー交代、給油、などは出来ません、またスタートは全車が計測ラインを通過後のスタートになります。
- 追い越しをしたい場合パッシングをしましょう。またパッシングを受けて進路を譲る場合はウィンカーを出しましょう。
- 追い越しされる時は走行ラインを移動せずに、後続車輛をよくミラーで確認しましょう。
- 安全に気持ちよく「追い越しされる」「追い越しをする」を心がけて事故を防止しましょう。
- レース中はゲームの進行を最優先させるため、オフィシャルへのクレームは受け付けません。クレーム等ありましたら、責任者(ブリーフィングにてお知らせします)へ代表者1名でご連絡ください。

イエローフラッグ・フルコーションイエローについて

- コース上でスピン・コースアウトがあった場合イエローフラッグが出ます。すぐにコースに復旧できる場合は、振動のイエローフラッグが出ます。その場合は、その区間のみ追い越し禁止となります。レスキューが必要なコースアウトの場合は、静止のイエローフラッグが出ます。その場合は、フルコーションイエローとなりペースカーが入り、全コース追い越し禁止となります。
- 静止のイエローフラッグを確認したら全車ハザードを点灯して下さい。
- フルコーション時のペースカーの投入は準備出来次第コースインしますが、隊列を整える事を撤廃し(フルコーション時間短縮の為)、ペースカーがコースイン時のまま再スタートとなります。
- フルコーション時のピット車輛が多数になる場合に、ピットストップエリアが前方に移動する場合があります。
- フルコーション解除後の再スタートの途中で、再びフルコーションとなった場合は、ピットトレーンに並んでいる車両は全て再スタートできますが、オフィシャルが危険と判断した場合はピットエンドでの待機となりますので、必ずオフィシャルの指示に従ってください。また同一グループであっても、ピットイン後、「軽作業エリア」に入った場合は、フルコーション中の再スタートはできません。
- イエローフラッグの解除は全コース一斉にグリーンフラッグがでた時点とします。グリーンフラッグとなりますが、追い越しはコントロールラインからとなります。

ペースカーについて

- 走行に支障をきたす事故及び車両回収等が発生した場合、全ポストから静止のイエローフラッグが出され、ペースカーがります。
- ペースカー出走中でもピットインが可能です。ピットアウトは最後尾での状況をみての復帰となりますので、オフィシャルの指示に従って下さい。
- ペースカーがコースインの時点でピットロード出口をクローズドします。ピットロード出口オープンは、安全性を考慮してオフィシャルの判断で行います。

ピットイン→ドライバー交代について

- コントロールタワー横で一旦停止時。抽選により、ピットロード上の3分レーン、または4分レーンにそれぞれ1列に並んで頂きます。
- 抽選時にオフィシャルより秒切り捨ての「時・分」をフロントゼッケンに記入します。
- ピットロード上のドライバー交代スペースに、ピットインした順番に整列停車後にドライバーチェンジをして下さい、その時にはドライバー交代以外の一切の作業は出来ません。(空気圧チェック、ホイール増し締め、その他の点検チェックは運営の妨げにならない範囲はOKです)

4. ピットインは義務回数を設けています。ジュニアは3回以上となります。
- ★ 5. 女性ドライバーがピットインする場合は、抽選なしで3分レーンに進んでください。(女性ドライバーの周回数は合計10周以上とします)
6. 3分レーンと4分レーンの同じ分スタートの場合は3分レーンのスタートを優先といたします。

給油について

1. 給油時のピットインはコントロールタワー横の一時停止エリアで給油の申告をして下さい。
2. 給油前に抽選(くじ引き)を行って、給油量を決めます(10L・15L)。なお、抽選で引いた給油量が必要以上であった場合は、必要な数量に変更してOKです。各給油量でガソリンが余った場合の、返金・取り置きは出来ませんので御注意下さい。
3. 給油終了後、スタンバイエリアで抽選を行なって頂き、3分 or 4分のドライバー交代を行ってください。
4. 給油作業は、HSR給油所にて行ないます。なお、給油すると5分間のペナルティストップとなります。
5. 義務ピットイン回数を終えた後の給油の場合は3分レーンと4分レーンの間の走行レーンを徐行してピットシグナルを確認後コースインしてください。**その際はピットイン時、オフィシャルに義務回数が修了したことをお伝えください。**

ピット作業・車両トラブルについて

1. 軽作業をする場合は、指定された時間(ピットアウト時間)後に指定された軽作業スペースで行って頂きます。
- ★ 2. 車両トラブルの場合は、コントロールタワー横の一時停止エリアで、スタッフにトラブルでのピットインと伝えて下さい。そして、2番ピットより「自チームのパドック」にお戻り下さい。その場合も所定のカラーカードにピットインの「時・分」を記入したカードをフロントガラスに貼り付けます。トラブル解消後にコース復帰の場合は、指定されたピットより、スタッフの指示に従ってコースインして下さい。その場合はピットイン時より10分以降になります。(この場合のガソリン給油は厳禁です)
3. 黒旗によるピットイン時も同じくドライバー交代カウント及び給油はできません。

ピットロードについて

1. ピット入口から出口まで必ず「1速」で最徐行して下さい。また、バックギアの使用は禁止です。
2. ピットロードを横断する場合は、規定の「歩行者通路」のみ可能ですので、それ以外の場所からの横断は禁止となります
- ★ 3. ピットエンドのシグナル(赤・青)は必ず守ってください。ただしオフィシャルが指示した場合はその指示に従ってください。
- ★ 4. **ピットおよびパドックは火気厳禁・禁煙です。必ず守って下さい。**

フラッグ

- | | |
|---------------------------------|------------------------------------|
| ・日の丸 or グリーン：スタート | ・レッド：走行中止(直ちに安全運転でメインストレートに停車する。) |
| ・チェックマーク：ゴール | ・ブラック：車輛やドライバーに問題あり(直ちにピットインして下さい) |
| ・イエロー：追い越し禁止(振動の場合、すぐ前でアクシデント有) | ・グリーン：追越禁止解除(アクシデント収束) |

★ペナルティー

1. ピットインの回数が少ない場合、1回につき8周の減算とします。
2. 車輪同士の接触をオフィシャルが確認した場合は、2周減算のペナルティーとなり、これに関してのクレーム等は一切受け付けません。
3. その他の規制に違反した場合、オフィシャルの判断により、ペナルティーを与える事があります。
4. ピットレーンはオール1速で走行して下さい。違反車両をオフィシャルが確認した場合1周の減算とします。
5. イエローフラッグ無視(オフィシャル確認の場合)はドライバー交代時に**20秒のピットストップ**とします。
6. **ピットエンドのシグナル(赤・青)違反の場合は5周減算となります。**
7. シケインエリアの、指定パイロンタッチは2周の減算と致します。対象パイロンは入口の左側、シケイン中間の右側、シケイン出口の左側の3本とします。なお、パイロンタッチの判断はオフィシャルの判断とします。
8. ピットアウト時のホワイトラインカットの場合はドライバー交代時に**1分間のピットストップ**となります。

ゴール・順位

ゴールは、ジュニア 11:20(状況により変動する場合があります)で、先頭車両がコントロールタワーを通過した時点で、より多くの周回を重ねたチームとします。同一周回の場合、コントロールラインの通過タイムにて決定します。

参加者の遵守事項

1. 全ての参加者は、参加期間中は必ずオフィシャルの指示に従って下さい。
2. 安全第一で走行して、他人に迷惑をかけない。
3. 指定された場所以外での喫煙はしない。パドック内のゴミは各自持ち帰って下さい。
4. スタート時は、ピットレーン、サインボードエリアへ立ち入らないで下さい。全車スタート後立ち入り可能となります。
- ★ 5. 参加者はスポーツマンシップにのっとったマナーを守って下さい。車両の接触等などがあった場合は、必ずお互いに挨拶をして下さい。
6. 長袖・長ズボン(レーシングスーツが望ましい)、ヘルメット(半キャップや耳まで覆われていないものは不可)、指先まで覆うグローブを着用する事。またスリッパは不可です。
7. 別記のタイムスケジュールを必ず確認して下さい。スケジュールは状況により変更することがありますので、場内アナウンスに御注意下さい。

車両注意事項

- ★ 1. オイル漏れ等の有無、プローバイホースが正常で有る事(大気開放は厳禁)。
- ★ 2. マフラーの消音器は正常か?(HSRは民家が近い為、爆音マフラーは絶対禁止です)。
3. シートベルトは正常か?(出来るだけ安全の為に、4点式ベルトを装着して下さい)。
4. オープンカーは4点以上のロールバーが必要ですが、それ以外の車両も安全の為に装着を推奨します。
5. 可能な限り、牽引フックの妨げになる物(エアロ等)は取り外して下さい。(牽引作業時間が掛かり、進行が遅れる為)

クラス識別

走行中にクラス識別が出来る様に、前後のナンバープレート位置に指定サイズの各クラス識別カラーのプレートを取り付けて下さい。

- ・ジュニア：/NA-ブルー/660D-ブラック/カレッジチャレンジ-レッド/AT-ホワイト

表彰式

各クラス、各参加台数の50%までを表彰させて頂きますが、基本的にはトロフィーのみの授与となります。但し、各クラス別に抽選で副賞をさしあげる予定です。年間表彰は上位ポイントチームかつ最終戦参加チームを表彰し、各クラス上位3~6チームとします。

クラス別基準タイム NA-1分37秒 660D-1分39秒 カレッジチャレンジ-1分42秒 AT-1分43秒